松戸市在住の小学生女の子 お二人が全国大会で活躍!!

令和元年11月更新

日本卓球協会主催の大会の内、「全農杯」として小学生を対象にして開かれ、学年別に以下の3段階がある。

- 小学5，6年生　　ホープスの部
- 小学3，4年生　　カブの部
- 小学1，2年生　　バンビの部

各部共都道府県別に予選会で代表（千葉県は3名）を選び、その代表選手による全国大会が行われる。
今年は　7月26～28日に兵庫県のグリーンアリーナ神戸で開かれ、その中に松戸市在住の
次のお二人が千葉県代表として選ばれ大活躍です。

［ホープスの部］　野間 瑶子（ノマ ヨウコ）さん 上本郷小学校5年生

［バンビの部］　吉岡 咲（ヨシオカ サキ）さん 北部小学校2年生

なんとも可愛いお二人

まず、**野間 瑤子さん**は、3年前のバンビの部に初登場。
この当時の記事が、当ホームページの「アーカイブ」NO5にありますので、まずはこれをご確認下さい。
以降カブの部、ホープスの部と4年連続当大会に出場という活躍ぶりで、千葉県代表の常連！
今年は予選リーグ1位で決勝トーナメントに進み、
熊本ヒゴ鏡卓球クラブの久富瑠夏(小6)さんに2-3と破れた。
母親・野間範子さんのご感想は、
「来年に繋がる良い試合が出来ました。」
・・・更に、これで終わりではない。
8月15～16日 には全日本卓球選手権大会カデットの部の千葉県予選会があり、
ﾀﾞﾌﾞﾙｽは中2以下、ｼﾝｸﾞﾙｽは13歳以下の部で、2種目小学生で只一人千葉県代表となる快挙！！
本戦は11月8～10日 山口県維新大晃ｱﾘｰﾅで予定されている（結果⇒＊）。 その時は年上の
中学生が相手とのこと。お母さんは「元気を出して思い切ったプレーが出来るよう頑張ってほしい。」
同学年には張本 智和選手の妹 張本 美和さんという常勝の強豪がいる。彼女と肩を並べるようになられることを望みたい。

（＊）13歳以下女子ｼﾝｸﾞﾙｽ戦で、殆どが中学生の中にひときわ小柄な身で出場し、1回戦は中学生の相手に見事に勝利！　しかし、2回戦はなんと第一シードの張本 美和さんと対戦。
残念ながら壁は超えられなかったが、来年、再来年は勿論今後の活躍に益々期待を持てる。
余談ながらこの張本 美和さんは決勝戦で敗退という結果で、この大会のレベルの高さを窺える。

さて、野間さんに続くように登場してきたのが、**吉岡 咲さん**です。
彼女は4歳から卓球を始め直ぐに頭角を現し、昨年のバンビの部に1年生から出場して準々決勝まで進んでいる。
今年は準決勝まで進み、その試合では
ゲームカウント 0－2とリードされながらも、2－2に追いつき
最終ゲームでは先にマッチポイントを取るところに至った。
しかし、ここから相手に再逆転を許し惜しくも3位に。
来年からはカブの部に挑戦だ。更なる活躍を期待したい。
彼女のご両親は元卓球選手、祖父 吉岡 進さんは
当協会の理事を務められ、卓球一家・一族の環境である。
ご本人 「将来の夢は世界チャンピオン」と・・・

お二人が共に日本を代表する選手になられる日が来ることをことを祈って止みません。